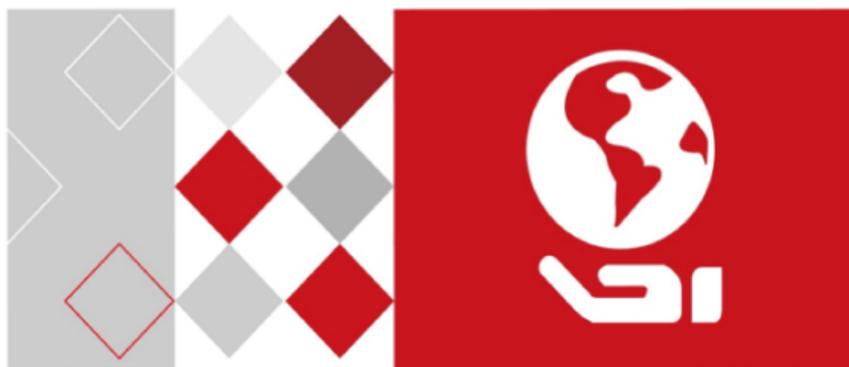


HIKVISION



デュアルレンズ人物カウントカメラ

クイックスタートガイド

UD03719B

クイックスタートガイド

禁・複製 ©2016 Hangzhou HIKVISION Digital Technology Co., Ltd.

無断複写転載等の禁止。

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou HIKVISION Digital Technology Co., Ltd. またはその子会社(以下、「Hikvision」とする)の所有するものとします。本ユーザマニュアル(以下、「本マニュアル」とする)は、Hikvisionの事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、Hikvisionは明示の有無によらず本マニュアルに関する補償は行いません。

本マニュアルについて

このマニュアルは 68xxF/C ネットワークカメラに関するものです。

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は当社 Web サイトを参照してください (<http://overseas.hikvision.com/en/>)。

専門の技術者の指導の下で本ユーザマニュアルをご利用ください。

商標に関する確認

HIKVISION およびその他 Hikvision の商標およびロゴは、様々な裁判管轄地域においても Hikvision の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、HIKVISION では明示の有無によらず一切の保証(性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない)を行いません。HIKVISION およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえば HIKVISION がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用はお客様自身の責任によるものとします。HIKVISION は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて HIKVISION は適宜技術サポートを提供します。

監視に関する法律は裁判管轄地域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合に、HIKVISION は責任を負わないものとします。

本マニュアルと適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

規制情報

FCC 情報

規制順守担当筋より明示的に承認されていない変更または改造を行うと、本装置を操作するユーザの権利が無効になることがあります。

FCC 準拠:本装置は連邦通信委員会 (FCC) 規則第 15 条の基準に基づくクラス B デジタル機器です。これらの制限は住宅への設置における有害な干渉に対して妥当なレベルの防護を提供するためのものです。この装置は電波を発生または使用し、無線周波数エネルギーを放射する可能性があり、取扱説明書にしたがって設置および使用しなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかし、特定の設置状況において干渉が発生しないことを保証するものではありません。もしこの機器がラジオやテレビの受信状態に有害な干渉を引き起こす場合(機器の電源をオンにしたりオフにすることで確認できます)、ユーザは以下の手段の一つまたはそれ以上を適用することでそれに対応することが推奨されます。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 機器と受信機の距離を大きくとる。
- 機器を受信器が接続されているものとは違うシステムのコンセントに接続する。
- 支援が必要な場合、販売店または経験を積んだラジオ/TV の技術者に相談してください。

FCC 条件

このデバイスは、FCC ルール Part 15 に準拠しています。運用は以下の 2 つの条件に従うものとします。

デュアルレンズ人物カウントカメラ・クイックスタートガイド

1. このデバイスが有害な干渉を引き起こす可能性がない。
2. このデバイスは、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含んだあらゆる干渉受信を受容しなければならない。

EU 適合宣言



本製品および -該当する場合- 付属品は、“CE” のマークが付いており、EMC 指令 2014/30/EU、RoHS 指令 2011/65/EU の下に記載されている該当欧州統一規格に準拠しています。



2012/19/EU(WEEE 指令):この記号が付いている製品は、欧州連合(EU)の地方自治体の未分別廃棄物として処分できません。適切にリサイクルするために、本製品は同等の新しい装置を購入する際に、お近くの販売業者に返却いただくか、指定された収集場所で処分してください。詳細については次の URL を参照してください。
www.recyclethis.info



2006/66/EC(バッテリー指令):本製品には、欧州連合(EU)の地方自治体の未分別廃棄物として処分できないバッテリーが含まれています。特殊バッテリー情報に関する製品資料をご覧ください。バッテリーにはこの記号が付いており、カドミウム(Cd)、鉛(Pb)、水銀(Hg)を示す文字も記載されています。適切にリサイクルするために、販売業者か、指定された収集場所にご返却ください。詳細については次の URL を参照してください。
www.recyclethis.info

カナダ産業省 ICES-003 準拠

本デバイスは CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)の規格要件を満たしています。

安全上の指示

これらの指示は、ユーザが製品を正しく使用し、危険や財産損失を回避できるように保証することを目的としています。

使用上の注意の基準は、「警告」と「注意」に分かれています。

警告:この警告を無視した場合、重傷を負ったり死亡する可能性があります。

注意:この注意を無視した場合、ケガをしたり、装置が破損する可能性があります。

	
警告 重傷や死亡を防ぐために、これらの安全対策に従ってください。	注意 ケガや物損の可能性を抑えるために、これらの注意に従ってください。



警告

- すべてのパスワードやその他のセキュリティの適切な設定は、設置者および/またはエンドユーザーの責任です。

デュアルレンズ人物カウントカメラ・クイックスタートガイド

- 製品の使用にあたって、国や地域の電気の安全性に関する法令に厳密にしたがう必要があります。詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。
- 入力電圧は、IEC60950-1 基準に従い、SELV（安全超低電圧）および 12VDC の有限電源を満たす必要があります。詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。
- アダプターの過負荷によりオーバーヒートや火災の危険性があるため、1 つの電源アダプターに複数のデバイスを接続しないでください。
- プラグがしっかりと電源ソケットに接続されていることを確認してください。製品が壁または天井に設置される場合、機器をしっかりと固定する必要があります。
- デバイスから煙や臭い、騒音が発生した場合、すぐに電源を切り、電源ケーブルを抜いて、サービスセンターにご連絡ください。



注意

- カメラを使用する前に電源供給電圧が適正であることを確認してください。
- カメラを落下させたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- センサーモジュールを指でさわらないでください。清掃が必要な場合、清潔な布に少量のエタノールをつけ、やさしく拭いてください。カメラを長期間使用しない場合、レンズキャップを装着し、センサー部をほこりから防護してください。

デュアルレンズ人物カウントカメラ・クイックスタートガイド

- 太陽や極めて明るい場所にカメラを向けないでください。焦点ボケや不鮮明化が起こる可能性があります(動作不良ではありません)、またセンサーの寿命に影響する可能性があります。
- センサーはレーザー光線によって焼き付く可能性があるため、レーザー装置を利用する場合には、センサーの表面がレーザー光線にさらされることのないようにしてください。
- カメラを極度の高温や低温(動作温度は-10°C から+40°C まで)、ほこりっぽい場所や湿った場所に設置しないでください。また、高出力電磁波にさらさないようにしてください。
- 熱がこもらないように、動作環境には適切な換気が必要です。
- 使用中はカメラを液体から遠ざけてください。
- 搬送する場合、カメラは元々の梱包材か、同等のもので梱包してください。
- 定期的な部品の交換: 装置のいくつかのパーツ(たとえば電解コンデンサ)についてはパーツの平均耐久時間に応じて、定期的に交換してください。動作環境と利用状況によって平均耐用時間は変わりますので、定期的な点検をすべてのユーザーにおすすめます。詳細については販売店に確認してください。
- バッテリーの不適切な使用や交換を行うと、爆発の危険性があります。同一または同等のタイプのもので交換してください。バッテリーのメーカーによって提供された指示にしたがって、使用済みバッテリーを処分してください。

- 製品が正しく動作しない場合、販売店または最寄りのサービスセンターに連絡してください。カメラを決して自分自身で分解しようとししないでください。(承認されていない修理や保守行為による問題について、当社はいかなる責任も負いません。)

目次

1	外見の説明	1
2	取り付け	3
3	LAN 経由のネットワークカメラの設定	7
3.1	配線	7
3.2	カメラのアクティベート	8
3.2.1	Web ブラウザ経由のアクティベーション	8
3.2.2	SADP ソフトウェア経由のアクティベーション ..	9
3.3	IP アドレスの変更	12
4	Web ブラウザ経由のアクセス	14

1 外見の説明

デュアルレンズ人物カウントカメラの外観は以下に示す通りです。

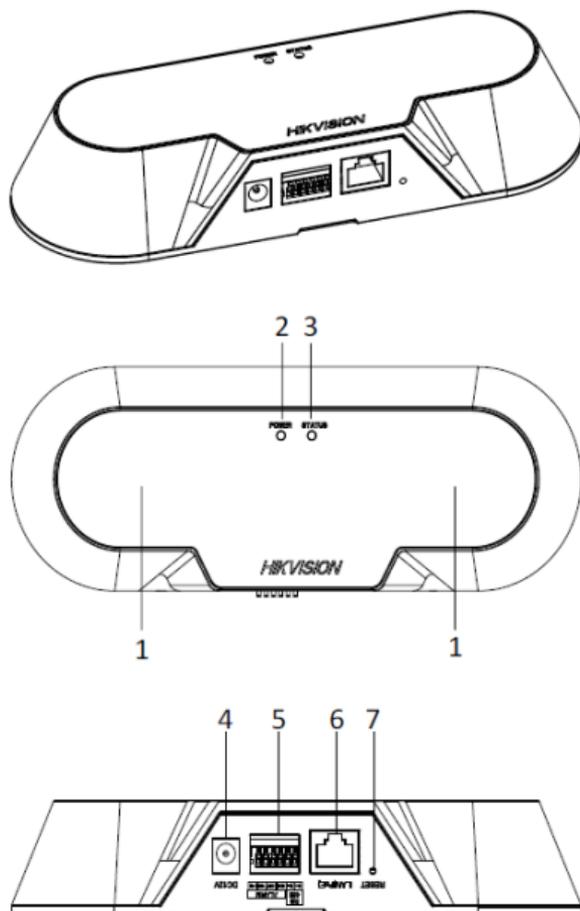


図 1-1 概観

表 1-1 詳細

番号	説明	
1	レンズ	
2	電源インジケータ	赤常時点灯: 正常動作中
		オフ: 電源供給異常
3	状態インジケータ	青常時点灯: 正常動作中
		赤点滅: ネットワーク接続異常
		青点滅: その他の異常
4	電源インターフェイス (12 VDC)	
5	RS-485 およびアラーム I/O インターフェイス	
6	ネットワークインターフェイス (Power over Ethernet をサポート)	
7	リセットボタン	

注意:

- 標準の電源は 12V DC です。供給電源がカメラと一致していることを確認してください。
- カメラの電源がオンの状態またはリポート中に RESET を 10 秒間押すと、ユーザ名、パスワード、IP アドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。

注意:

専門家の技術的指示なしにカメラを分解することは人物カウント機能の精度に影響を与えることがあります。何らかの故障が起きた場合には、テクニカルサポートに連絡してください。

2 取り付け

始める前に:

- パッケージの中の機器の状態に問題がなく、すべての組立部品が含まれていることを確認してください。
- 標準の電源は 12V DC です。供給電源がカメラと一致していることを確認してください。
- 設置作業中はすべての関連装置の電源がオフになっていることを確認します。
- 設置環境に関連する製品の仕様をチェックしてください。
- 天井が、カメラと取付金具の重量の 4 倍の重量に耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。

手順:

1. 焦点距離(お使いのカメラの焦点距離についてはカメラ本体のタグをご確認ください)、設置高度、最大監視幅の相関に応じてマウント位置を選択してください。

注意:

下表で 3 つのパラメータの典型的な例を示します。

表 2-1 設置推奨例

焦点距離 (mm)	設置高度(m)	最大監視幅(m)
2.0	2.5	1.8
2.0	3.0	2.9
2.0	3.5	4.0
2.8	3.0	2.2
2.8	3.5	3.1
2.8	4.0	4.0

注意:

- カメラは平らな表面の上に、地面に対して平行に(または双方のレンズの光学軸が地面に対して垂直に)なるように設置してください。
 - カメラを入口に設置し、検知すべきエリアをより適切にカバーできるようにすることを推奨します。
2. ドリルテンプレートを任意のマウント位置に貼り付けてください。



図 2-1 ドリルテンプレート

- ドリルテンプレートの「前面」のマークをマウントベースの同じマークに合わせてください。マウントベースを同梱のネジで固定します。

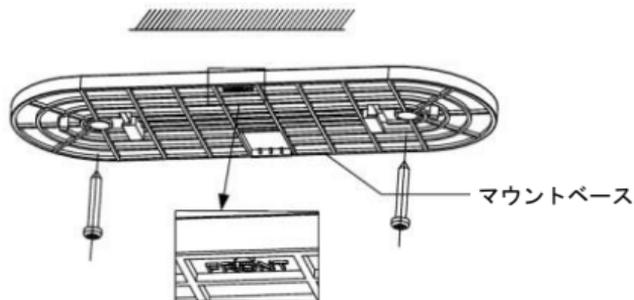


図 2-2 マウントベースの固定

- マウントベースの「前面」のマークをカメラ底面の同じマークに合わせてください。

デュアルレンズ人物カウントカメラ・クイックスタートガイド

5. マウントベースのフックをカメラ底面のスロットの広がっている方の端に合わせてください。押し込んでカメラをしっかりと固定します。

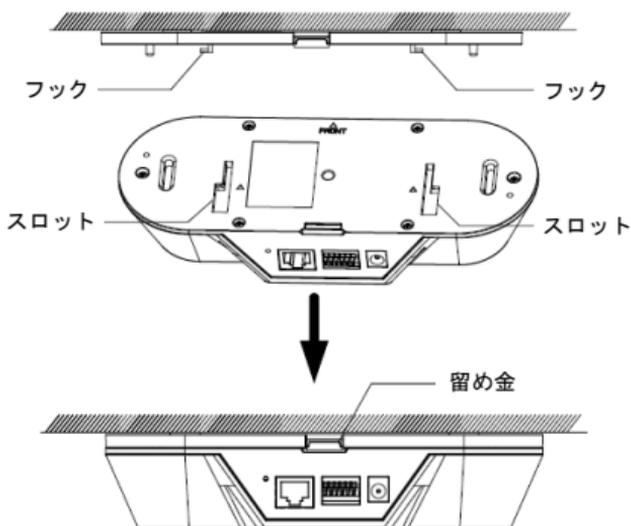


図 2-3 カメラの取り付け

6. カメラをネットワークと電源に接続します。
7. 人物カウント機能を使う前にカメラのキャリブレーションを行ってください。

詳細な設定手順についてはネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

3 LAN 経由のネットワークカメラの設定

注意:

インターネットアクセスを通じて製品を使用した場合、ネットワーク上のセキュリティリスクがあることを承諾したものと見なされます。ネットワーク攻撃や情報漏えいを回避するには、ご自身の保護対策を強化してください。製品が正常に動作しない場合、販売店やお近くのサービスセンターにご連絡ください。

3.1 配線

以下の図にしたがってカメラをネットワークに接続してください。

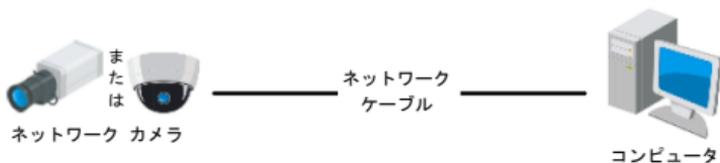


図 3-1 直接接続



図 3-2 スイッチまたはルータ経由の接続

3.2 カメラのアクティベート

カメラを使い始める前に、まず強力なパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。

Web ブラウザ経由のアクティベート、SADP 経由のアクティベート、そしてクライアントソフトウェア経由のアクティベートのすべてに対応しています。SADP ソフトウェアおよび Web ブラウザ経由のアクティベーションを例にカメラのアクティベーションを説明します。クライアントソフトウェア経由のアクティベーションについてはネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

3.2.1 Web ブラウザ経由のアクティベーション

対応手順

1. カメラの電源をオンにし、カメラをネットワークに接続します。
2. Web ブラウザのアドレスバーに IP アドレスを入力し、[Enter]キーを押してアクティベーションインターフェイスに入ります。

注意:

- カメラのデフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。
- DHCP がデフォルトで有効化されているカメラの場合、カメラを SADP ソフトウェア経由でアクティベートし、IP アドレスを検索する必要があります。

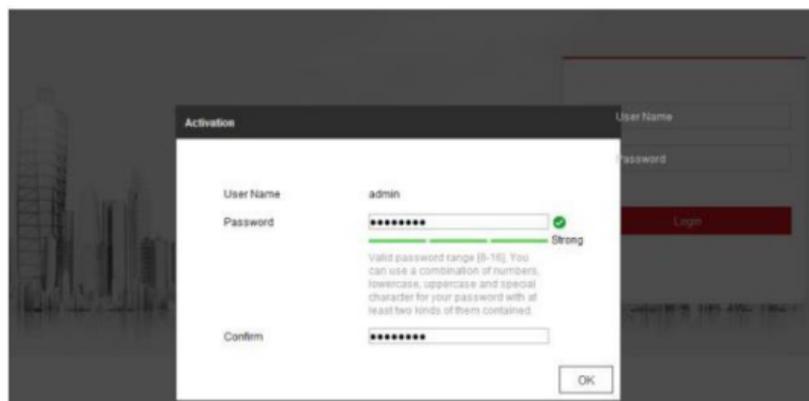


図 3-3 アクティベーションインターフェイス (Web)

3. 新しくパスワードを作り、パスワードフィールドに入力します。



強力なパスワード推奨 – 製品のセキュリティ向上のために、ご自身で選択した強力なパスワード (最低 8 文字を使用し、大文字、小文字、数字および特殊記号を含む) を作成することを強く推奨します。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティ システムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

4. パスワードを確認します。
5. [OK] をクリックしてパスワードを保存し、ライブビューインターフェイスに進みます

3.2.2 SADP ソフトウェア経由のアクティベーション

SADP ソフトウェアはオンラインデバイスの検知、カメラのアクティベート、およびパスワードのリセットに利用します。

デュアルレンズ人物カウントカメラ・クイックスタートガイド

SADP ソフトウェアを付属のディスクまたは公式の Web サイトから入手し、プロンプトに従って SADP をインストールします。カメラのアクティベーションの手順にしたがってください。他の 2 つのアクティベーション方法については、ネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

手順：

1. SADP ソフトウェアを実行し、オンラインデバイスを検索します。
2. デバイスリストからデバイスステータスをチェックし、非アクティブ状態のデバイスを選択します。

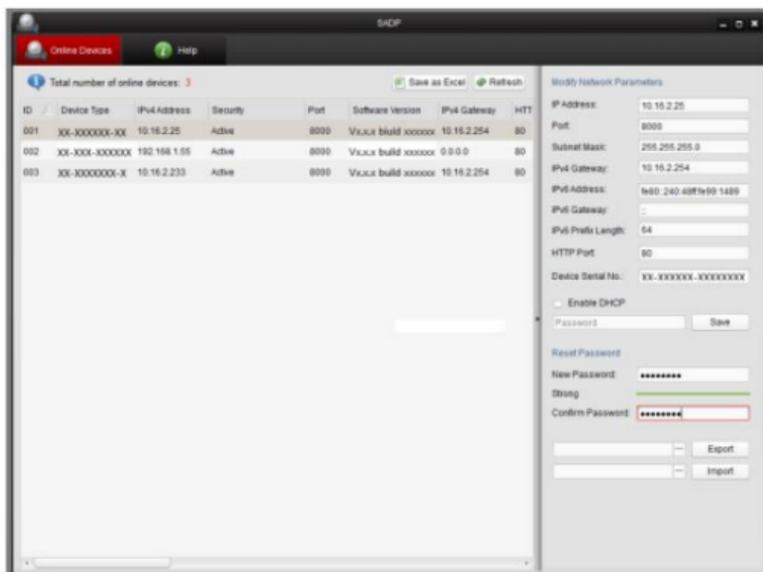


図 3-4 SADP インターフェイス

注意:

SADP ソフトウェアはカメラの一括アクティベートをサポートしています。詳細については SADP ソフトウェアのユーザマニュアルを参照してください。

3. パスワード フィールドに新たなパスワードを入力して、パスワードを確認します。



強力なパスワード推奨 – 製品のセキュリティ向上のために、ご自身で選択した強力なパスワード (最低 8 文字を使用し、大文字、小文字、数字および特殊記号を含む) を作成することを強く推奨します。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティ システムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

4. [OK] をクリックしてパスワードを保存します。
ポップアップウィンドウからアクティベーションが完了したかを確認することができます。アクティベーションが失敗した場合、パスワードが要件に適合していることを確認して再試行してください。

3.3 IP アドレスの変更

目的:

カメラを LAN(ローカルエリアネットワーク) 経由で閲覧、設定するためには、ネットワークカメラをお使いの PC と同じサブネットに接続する必要があります。その上で、SADP ソフトウェアもしくはクライアントソフトウェアをインストールし、ネットワークカメラの IP を検索して変更します。ここでは、SADP ソフトウェア経由での IP アドレス変更を例に取り上げて、IP アドレス変更の説明します。

手順:

1. SADP ソフトウェアを実行します。
2. アクティブデバイスを選択します。

注意:

カメラがアクティブでない場合、3.2 節を参照して、カメラをアクティベートしてください。

3. デバイスの IP アドレスをお使いのコンピュータと同じサブネットにするには、IP アドレスを手動で変更するか、[DHCP を有効化する]のチェックボックスをチェックしてください。

Modify Network Parameters

IP Address: 192.168.1.64

Port: 8000

Subnet Mask: 255.255.255.0

IPv4 Gateway: 192.168.1.1

IPv6 Address: ::

IPv6 Gateway: ::

IPv6 Prefix Length: 0

HTTP Port: 80

Device Serial No.: XX-XXXXXXXX-XXXXXXXX

Enable DHCP

Password Save

図 3-5 IP アドレスの変更

4. パスワードを入力し、IP アドレスの変更を有効化してください。

SADP では IP アドレスの一括変更がサポートされています。詳細については SADP のユーザマニュアルを参照してください。

4 Web ブラウザ経由のアクセス

システム要件：

オペレーティングシステム:Microsoft Windows XP SP1 またはそれ以上

CPU:2.0 GHz またはそれ以上

RAM:1G またはそれ以上

ディスプレイ:解像度 1024×768 またはそれ以上

Web ブラウザ:Internet Explorer 8.0 以降のバージョン、Apple Safari 5.0.2 以降のバージョン、Mozilla Firefox 5.0 以降のバージョンおよび Google Chrome 18 以降のバージョン

手順：

1. Web ブラウザを開きます。
2. ブラウザのアドレスバーにネットワークカメラの IP アドレスを入力し、[エンター] キーを押してログインインターフェイスに入ります。

注意:

- デフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。
 - カメラがアクティベートされていない場合、3.2 節にしたがって、まずカメラをアクティベートしてください。
3. ユーザ名とパスワードを入力します。

管理ユーザはデバイスのアカウントおよびユーザ/オペレータの権限を適切に設定する必要があります。必要のないアカウントおよびユーザ/オペレータ権限は削除してください。

注意:

管理ユーザがパスワード入力に 7 回失敗するとデバイスの IP アドレスはロックされます (ユーザ/オペレータの場合、5 回)。

4. [ログイン]をクリックします。



図 4-1 ログインインターフェイス

5. ライブビデオの表示やカメラの管理を行う前にプラグインをインストールします。インストールの指示に従い、プラグインをインストールします。

注意:

プラグインのインストールを完了するために Web ブラウザを閉じてください。

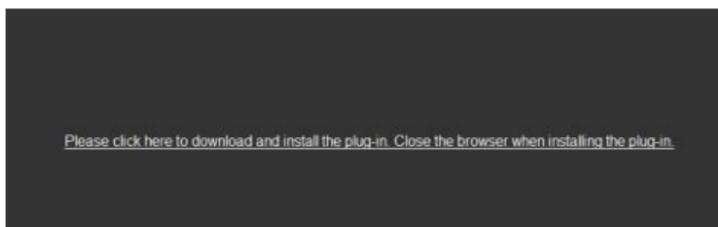


図 4-2 プラグインのダウンロード

6. プラグインをインストールした後で Web ブラウザを再起動し、ステップ 2~4 を繰り返してログインします。

注意:

その他の設定の詳細な解説についてはネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。



First Choice for Security Professionals